

2020/6/12～6/28 第 93 回日本産業衛生学会 産業医フォーラム

第 93 回日本産業衛生学会に産業医フォーラムを開催しました。今回のテーマは「産業医学系専門医のサブスペシャリティとなった産業衛生専門医制度の今後」でした。新型コロナウイルスの影響で急遽学会が誌上+Web 開催となり、本フォーラムも同形式での演者の発表のみとなりました。

詳細は産業医部会報第 70 号を御覧下さい。

テーマ：社会医学系専門医のサブスペシャリティとなった産業衛生専門医制度の今後

座長 西條 泰明 (旭川医科大学 社会医学講座 公衆衛生学・疫学分野)

服部 真 (石川勤労者医療協会 城北病院 健康支援センター)

社会医学系専門医と産業衛生専門医：制度の概要と現状

演者 大神 明 (産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学研究室)

専門医研修の実際：専攻医の立場から

暮地本 宙己 (東京慈恵会医科大学 細胞生理学講座 宇宙航空医学研究室)

50 歳を過ぎてから始めた実務研修

佐藤 利夫 (日本製鉄株式会社 棒線事業部 室蘭製鉄所 安全環境防災部安全健康室)

社会医学系専門医のサブスペシャリティとなった産業衛生専門医制度の今後

指導医の立場から：専門性を高めるために

東川 麻子 ((株) OH コンシェルジュ)

「産業衛生専門医制度の今後」産業医部会の立場から

彌富 美奈子 ((株) SUMCO 健康管理センター)